

2014年5月12日

株式会社 リクルート ホールディングス

**リクルートホールディングスが運営するギャラリー「ガーディアン・ガーデン」にて5/12スタート！
『ひとつぼ展』 入選者のその後を伝える「The Second Stage at GG」シリーズ第35弾
阪本勇展「天竺はどこや！！」を開催**

株式会社リクルートホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO：峰岸真澄）が運営するギャラリー「ガーディアン・ガーデン（<http://rcc.recruit.co.jp/>）」では、2014年5月12日（月）より5月29日（木）の期間、「The Second Stage at GG」シリーズ第35弾 阪本勇展「天竺はどこや！！」を開催いたします。

阪本勇展「天竺はどこや！！」

リクルートホールディングスが運営するガーディアン・ガーデンでは、「The Second Stage at GG」シリーズ第35弾を開催する運びとなりました。若手表現者を応援しようと1992年から2008年まで開催した公募展『ひとつぼ展』、2009年にスタートした「1_WALL」の入選者の中からは、各界で活躍する作家が数多く登場しています。このシリーズは、そうした『ひとつぼ展』と「1_WALL」の卒業生たちのその後の活動を伝えるための展覧会です。

今回の第35弾では、写真家の阪本勇をご紹介します。阪本は「天竺はどこや！！」で第27回写真『ひとつぼ展』に入選しました。阪本は一貫して、自身の根底から溢れ出る「衝動」に突き動かされながら、シャッターを切り、制作を続けてきました。

「三蔵法師が、どこにあるのかわからない天竺へ向けて歩いた一步一步。それが自分にとっての写真一枚一枚だ」と語るように、この世のありとあらゆる現場や現象を写真におさめたいと、様々な被写体と真正面から向き合います。しかし、それはただ刺激的な視覚体験を追い求めるものではなく、親しい友人がふと見せる表情や、身近な風景のなかにも、見たことのないものへの「衝動」を見出します。言い換えれば、それは阪本自身が紡ぎだす、人との繋がりや想いの中から現れる、喜びの有り様なのかもしれません。

「人は皆、それぞれ的手段で、それぞれの天竺を目指しているのだと思う」と言うように、写真を撮ることで、自身の天竺に向かって歩く阪本の行き先を、ぜひ会場でご覧下さい。



開催概要

<展覧会概要>

- 企画展名 阪本勇展「天竺はどこや！！」
- 会期 2014年5月12日（月）～5月29日（木）
11:00a.m.～7:00p.m. 日曜・祝日休館 入場無料
- 会場 ガーディアン・ガーデン
〒104-0061 東京都中央区銀座7-3-5 ヒューリック銀座7丁目ビルB1F
TEL 03-5568-8818 <http://rcc.recruit.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】
<https://www.recruit.jp/support/form/>

作家プロフィール

阪本 勇 (Isamu Sakamoto)

アーティスト

1979年、大阪生まれ。

日本大学芸術学部写真学科中退。写真家 本多元氏に師事後、独立。

現在東京在住。エディトリアル、コマーシャル等の分野で活動。

<受賞>

2010年 作村裕介の『うっ〜ん！モーレツッ！！』月刊ブログ大賞

2008年 塩竈写真フェスティバル フォトグラフィカ賞

2006年 第27回写真『ひとつぼ展』入選/ガーディアン・ガーデン

作家コメント

「コンセプトはなんですか」と聞かれるたびに困ってしまう。

進み過ぎた現代社会へのアンチテーゼだとか、世界の恒久な平和を願っただとか、なんとでもテキトーなことは言えるんだろうけど、やっぱり思ってもないことは口にしたくない。第一、そんなことを思いながら一枚一枚シャッターを切っていたらすぐに22世紀になってしまう。

コンセプトはなく、衝動がある。

衝き動かされては走り、衝き動かされては撮る。じゃあその衝動は一体なんだと問われたら、いっぱいあり過ぎて答え切れない。

アンモナイトの化石を手にした時のこと。初めて女の子に告白された時のこと。友達の家を集まってアダルトビデオ鑑賞をした時のこと。秘密基地のこと。小学校の屋上で見た流星群。

身の回りの出来事だけじゃない。未だに現代文明に触れていない民族がまだいることとか、火星に生命体が存在する可能性とか。シロクマの毛を刈ると真っ黒になることとか、ハシビロコウの容姿とか。ミナミゾウアザラシの大きさとか、UMAの存在とか。深海のこととか、宇宙のこととか。それら全てのことが僕が写真を撮る衝動になっている。

それらの衝動をコンセプトと呼んでいいのなら、僕のコンセプトはこの世あの世の有象無象、一切合切全てを含めた森羅万象の出来事なのです。

阪本勇